



複写・転載厳禁

⑤

並行輸入ブランドの基礎知識

GUCCIの基礎

3章~6章



3章 グッチの基礎知識

複写・転載厳禁

ここからは3章 グッチの基礎知識です。
まずは1節 発祥地から始めます。

Confidential

3 章 グッチの基礎知識 1 節 発祥地

複写・転載厳禁



グッチの発祥地はどこでしょうか？

答え：イタリア

1921年にフィレンツェに革靴店を開いたのが始まりです。
乗馬をたしなむ貴族が顧客だったため、独自のホースビット・アイコンが
グッチのマークとして今でも受け継がれています。

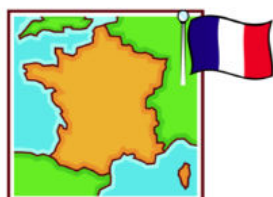
Confidential

Copyright© 2013-2018 AACD. All Rights Reserved

3

3 章 グッチの基礎知識 2 節 原産国

複写・転載厳禁



グッチの発祥地はイタリアですが、「カバン、革
小物製品」はすべてイタリアで製造されている
のでしょうか？

【答え】

イタリアのみで製造されています。

現在、グッチの商品はすべてイタリアで製造されています。
これは、グッチが大切にしている価値のひとつに「**メイド・イン・イタリアー**」があり、
グッチにとって必要不可欠なブランドのエッセンスだからです。

Confidential

Copyright© 2013-2018 AACD. All Rights Reserved

4

3 章 グッチの基礎知識

複写・転載厳禁

3 節 ロゴマークをみていきましょう。

グッチには様々なシンボリックなロゴやマークがあります。
これらのマークを見て「グッチの商品」と認識されることも多いです。

Confidential

Copyright© 2013-2018 AACD. All Rights Reserved

5

3 章 グッチの基礎知識 3節 ロゴマーク

複写・転載厳禁

グッチのシンボルマークは？と聞かれたら何を思い浮かべますか？



これらのマークは、グッチオ・グッチ ソシエタ ペル アツィオーニが
『商標登録』したマークです。

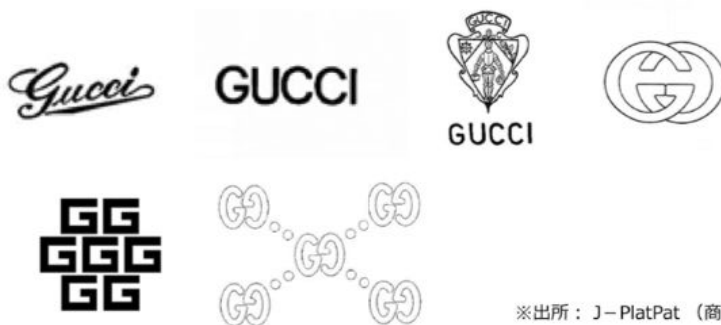
Confidential

Copyright© 2013-2018 AACD. All Rights Reserved

6

3 章 グッチの基礎知識 3節 ログマーク

複写・転載厳禁



※出所：J-PlatPat（商標検索）

上記はグッチが商標登録したマークや図柄の一部です。

Confidential

Copyright© 2013~2018 AACD. All Rights Reserved

7

3 章 グッチの基礎知識

複写・転載厳禁

ここからは4節 ログ押印について学びます。

グッチはカバンと財布などの革小物製品のロゴ押印方法が異なるので、注意しましょう。

Confidential

Copyright© 2013~2018 AACD. All Rights Reserved

8

3 章 グッチの基礎知識 4 節 ロゴ押印

複写・転載厳禁

ロゴ押印 ~カバン~

グッチのカバンには、必ず「GUCCI」の「ロゴ」、その上に「®(レジスターマーク)」、そして「原産国“made in Italy”」が押印されています。

カバンの場合、内部に革タグが縫い込まれており、そのタグにロゴ押印があります。

下図の革タグは、カバンに対し 1 つだけ取り付けられていますが、これとは別にロゴ押印された飾り用の革タグや金具が取り付けられている商品もあります。



Copyright© 2013~2018 AACD All Rights Reserved

9

3 章 グッチの基礎知識 4 節 ロゴ押印

複写・転載厳禁

ロゴ押印 ~革小物製品~

グッチの革小物製品にも、カバン同様、必ず「GUCCI」の「ロゴ」、その上に「®(レジスターマーク)」、そして「原産国“made in Italy”」が押印されています。

革小物製品の場合、革タグではなく、商品本体に直接に押印されている場合が殆どです。



Copyright© 2013~2018 AACD All Rights Reserved

10

3 章 グッチの基礎知識 4 節 ロゴ押印

複写・転載厳禁

ロゴ押印 革小物製品

GGスプリームキャンバスは、キャンバス地にポリウレタンコーティングされた素材ですが、革小物製品で、内部も同じポリウレタンコーティングの素材が使われた商品の場合、キャンバスの上にロゴが直接押印されるのではなく、ロゴ入りの革タグが別の場所（財布の場合は小銭入れ）に縫い込まれています。



GGピアスの財布



通常あるべき場所にロゴ押印がなければ、この財布のように、別の場所に縫い込まれているかもしれません。

Confidential

4 章 機番とシリアルナンバー

複写・転載厳禁

ここからは4章 機番とシリアルナンバーについて学びます。
まずは1節 機番から。

Confidential

4 章 機番とシリアルナンバー 1 節 機番

複写・転載厳禁

機番 〜カバン〜

グッチには、「ロゴと原産国」の押印以外に、もうひとつ「機番」が押印されています。

グッチの機番は、商品の「品番」と「工場番号」を表します。

カバンの場合は、ロゴと原産国が押印された革タグの裏面に機番が押印されており、上段が「品番」、下段が「工場番号」になります。



Confidential

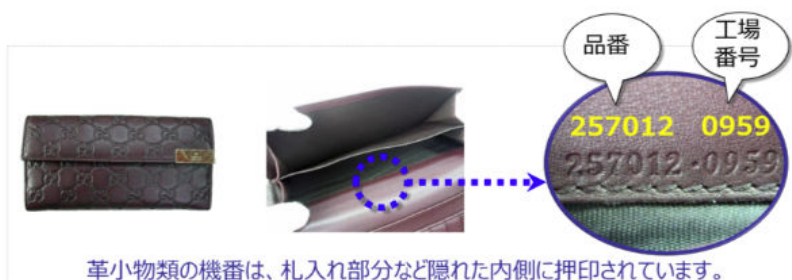
4 章 機番とシリアルナンバー 1 節 機番

複写・転載厳禁

機番 〜革小物製品〜

財布やキーケース等、革小物製品の機番は、カバンのような革タグが縫い付けられているのではなく、商品本体に直接押印されていることが殆どです。

但し、p.20のようにGGスプリームキャンパスの革小物製品の場合は、カバンと同じように革タグが縫い込まれ、その裏側に機番が押印されています。



Confidential

4 章 機番とシリアルナンバー 2 節 シリアルナンバー

複写・転載厳禁

シリアルナンバー

2007年から、グッチのカバンにシリアルナンバー入りのタグが縫い込まれるようになりました。ループ状（筒状）のタグがポケットの中や、ポケットの裏側などに縫い込まれているので、一度確認してみましょう。

なお、今のところ、財布などの小物製品にはつけられていません。



Confidential

5 章 付属品

複写・転載厳禁

ここからは5章 付属品について学びます。

Confidential

5 章 付属品 1 節 付属品の種類

複写・転載厳禁

グッチの付属品

① 保護袋



①保護袋
カバンには保管用の保護袋が付属する。
※通常、革小物類には保護袋は付かないが、エナメル素材には付属する。

② 箱 (革小物製品)



②化粧箱
財布などの小物類に付属する。
現在は、ダブルGのエンボス加工が施されたこげ茶色の箱。

③ 生地サンプル (スワッチとも言う)



③生地サンプル (スワッチ)
カバンのみに付属。これは通関手続き上必要なため付くようになったと考えられている。
※ケリンググループ傘下のパレンシアガとサンローランにも付属。

Confidential

5 章 付属品 1 節 付属品の種類

複写・転載厳禁

グッチの付属品

④ コントロールカード



④コントロールカード
カバン、革小物類の両方に付属する。
商品管理用に使用されていると考えられる。
※ケリンググループ傘下のパレンシアガ、サンローラン、ボッテガ・ヴェネタにも付属。

⑤ 取扱説明書



⑤取扱説明書
取扱説明書はカバン、小物類の両方に付属。

Confidential

5 章 付属品 2 節 バーコードシール

複写・転載厳禁



化粧箱には、バーコードシールが貼られており、「品番」、「素材」、「色番」等の情報が記載されています。従って、販売の際は、商品の品番とバーコードシールの品番が**一致していることが原則**となります。

日本の直営店や海外の店舗で購入した場合は、店舗でバーコードシールを剥がすため、付いていません。また、シールは剥がれやすいため、様々な理由で付かない可能性もあります。品番等が記載されていること、シールの有無の理由は、しっかり覚えておきましょう。

また、このバーコード表記は**ケリンググループ傘下のブランドに共通するものです**。

なお、アウトレット商品の場合、**水色のバーコードシール**が貼られています。

Confidential

5 章 付属品

複写・転載厳禁

このバーコードシールに表記された情報を知っておくと役に立つので、覚えましょう。

バーコードシールは、ケリンググループのグッチ、バレンシアガ、サンローラン、ボッテガ・ヴェネタで共通しています。

Confidential

6 章 豆知識 1 節 はじめに

複写・転載厳禁

グッチの基礎知識は以上です。最後に、ちょっと豆知識を...



知っておくと便利な豆知識をいくつかご紹介します。

Confidential

21

Copyright© 2013~2018 AACD All Rights Reserved

7 章 豆知識 1 節 フローラ誕生のきっかけ

複写・転載厳禁

豆知識① フローラ誕生のきっかけ

グッチのアイコン「フローラ」プリントが生まれたのは、1966年にモナコのグレース大公妃（グレース・ケリー）のために特別にデザインされたことによるそうです。

グレース大公妃がミラノの店舗を訪れた際、グッチから何か贈り物をしたいと提案したところ、スカーフを所望されました。しかし、グレース大公妃にふさわしいスカーフが当時の製品に見当たらないことに愕然としたグッチが、デザイナーに「最高に美しいフラワーモチーフのスカーフのデザインを依頼。そして出来上がったのが「フローラ」だそうです。

※GUCCI公式サイトより抜粋



Confidential

22

Copyright© 2013~2018 AACD All Rights Reserved

6 章 豆知識 2 節 機番が見えにくい商品あり！

複写・転載厳禁

豆知識② 機番が見えにくい商品あり！

グッチの財布の「機番」は、p.22で学んだように、少し見えにくい場所に押印されています。なかには、**深いエンボス加工が施された革に、機番が浅めに押印されているために、とても見にくいケースがあります。**

グッチに「機番」があることは一般消費者にも広く知られており、機番が見つからないことが「偽造品ではないか」といった疑念に繋がることもあります。その際は、できれば、機番を探して『**ここにある**』と指し示せることが最善の策です。

非常に見えにくい「機番」があることを前提としたお客様対応ができるようにしてください。



Confidential

6 章 豆知識 3 節 アウトレットのマーク

複写・転載厳禁

豆知識③ アウトレットのマーク

グッチには「アウトレット商品」が存在します。これは、グッチのアウトレットショップで販売する商品を指します。

アウトレット商品には下図のⒸマークが押印されています。お客様から「このマークは何？」と聞かれた時には、『**グッチのアウトレットショップで販売する商品です**』としっかりと答えられるようにしましょう。



Confidential

6 章 豆知識 4 節 グッチ直営店ショップカード

複写・転載厳禁

豆知識④ 日本のグッチ直営店では「ショップカード」を発行しています

日本のグッチショップでカバンや小物製品などを購入すると、「**グッチ 直営店ショップカード**」が発行されます。

このカードは「修理を受ける際に提示するように」といって渡されるカードです。

海外ではこのようなショップカードを発行しないため、並行輸入品に付くことはありません。

直営店で買い物をした経験のあるお客様の中には、このカードが付かないことに疑念を持つ方もいますので、もしお問い合わせを受けた際には、「**日本の直営店のみで発行しているカードのため、当社が取扱う並行輸入品には付きません**」と説明してください。

※「グッチ 直営店ショップカード」の有無に関係なく、商品が真正品であれば、グッチで修理を受け付けてもらえます。

グッチ 直営店ショップカード



Confidential

6 章 豆知識 4 節 グッチ直営店ショップカード

複写・転載厳禁

ちなみに（品番）に記載されている数字は、1 1 0がアイテム番号、8 0 3 3 5 7 9 4 7 1はバーコードシールのバーコードの下に記載された番号です。

Confidential

6 章 豆知識 5 節 GGロゴの柄がズれている？

複写・転載厳禁

豆知識⑤ GGロゴがズれたまま縫い合わされていることってあるの？

グッチの代表的なデザインと言えば「オリジナルGG」です。

バッグなどでオリジナルGGの生地が使われた商品が沢山ありますが、生地と生地を縫い合わせる部分にあたる”カバンの側面や底部分”の柄がピッタリ合っていない、ズれているけど大丈夫？といったお問い合わせを受けたことが何度かあります。

グッチの直営店の商品を調べてみたところ、ピッタリ柄が合わさった状態で縫製されているカバンと、ずれているカバンの両方が存在しました。



次ページの画像を参照してください。

回答例：GGロゴ柄は、ズれて縫製されているものと、ピッタリ合せて縫われているものの両方が存在します。ズれていても商品には問題ございません。

Confidential

27

Copyright© 2013~2018 AACD All Rights Reserved

6 章 豆知識 6 節 GGロゴの柄がズれている？

複写・転載厳禁

豆知識⑤ GGロゴがズれたまま縫い合わされていることってあるの？



縫い目部分のGGロゴが綺麗に
合わせて縫製されている



縫い目部分のGG
ロゴが合わせら
れていない

縫い目部分のGGロ
ゴが綺麗に合わせ
て縫製されている

Confidential

28

Copyright© 2013~2018 AACD All Rights Reserved



6 章 豆知識 7 節 ケリンググループ

複写・転載厳禁

豆知識⑥ ケリンググループによるブランド戦略

KERING
KEKING

ケリンググループには、グッチをはじめ、サンローラン、ボッテガ・ヴェネタ、バレンシアガ、プーマ、ステラ・マッカートニーなど20以上のブランドが傘下に納まっています。

傘下のブランドは、それぞれの歴史の中で培われた技術や作り手の思い、各ブランドの個性といった「モノ作りの部分」はあえて効率性を求めず、ブランドの価値として守り続けます。いっぽう、「世界各地への出店支援」、「ECサイトなどの最新ビジネスインフラ」、「グループ内での情報共有」などがケリングから提供されることで、合理化が図られています。

2001年に買収されたボッテガ・ヴェネタは、売り上げを16倍に伸ばしましたが、これはグッチのノウハウが生かされたことによります。

ブランドのDNAや価値はそのまま残し、共有できる部分を取り込み、相乗効果を生み出していくのがケリンググループの戦略です。

Confidential



並行輸入ブランドの基礎知識 ⑤ GUCCIの基礎 まとめ

複写・転載厳禁

GUCCI まとめ

グッチの歴史、素材・デザイン、発祥地、原産国、機番など、カバン・革小物製品を中心とした基本情報について学んできました。

しっかり頭にいれて、業務に役立ててください。

Confidential



並行輸入ブランドの基礎知識 ⑤GUCCIの基礎

複写・転載厳禁

以上で 3 章～ 6 章の学習項目が終わりました。

画面左下の「**レッスン一覧へ戻る**」で最初の画面
に戻り、**テスト**に進んでください。

Confidential